



うえだみお 1968年生まれ。（株）日本電波ニュース社代表取締役社長。世界15カ国を取材し、報道番組やドキュメンタリー番組をディレクター、プロデューサーとして多数制作。アフガンの用水路を建設した中村哲医師の軌跡を追ったドキュメンタリー映画『荒野に希望の灯をともし』（2022年）で構成・プロデュースを担当。

「うえだみお 1968年生まれ。（株）日本電波ニュース社代表取締役社長。世界15カ国を取材し、報道番組やドキュメンタリー番組をディレクター、プロデューサーとして多数制作。アフガンの用水路を建設した中村哲医師の軌跡を追ったドキュメンタリー映画『荒野に希望の灯をともし』（2022年）で構成・プロデュースを担当。」

「うえだみお 1968年生まれ。（株）日本電波ニュース社代表取締役社長。世界15カ国を取材し、報道番組やドキュメンタリー番組をディレクター、プロデューサーとして多数制作。アフガンの用水路を建設した中村哲医師の軌跡を追ったドキュメンタリー映画『荒野に希望の灯をともし』（2022年）で構成・プロデュースを担当。」

「うえだみお 1968年生まれ。（株）日本電波ニュース社代表取締役社長。世界15カ国を取材し、報道番組やドキュメンタリー番組をディレクター、プロデューサーとして多数制作。アフガンの用水路を建設した中村哲医師の軌跡を追ったドキュメンタリー映画『荒野に希望の灯をともし』（2022年）で構成・プロデュースを担当。」

報道の自由 手にした権利 守るには



岩波書店 2700円＋税

「玉音放送を命にかえても」日本をいちばん長い日 外伝 著者 上田末生

「今、誰もが当たり前に思っている『報道の自由』が、どのような顛末で戦後の私たちの手にもたらされたのか、それは玉音放送の現場に居合わせた柳澤恭雄氏（1909-2007）は、ドキュメンタリー番組などを手がける日本電波ニュース社の創立者でもあり、戦意発揚の先頭に立って大本営発表の「嘘」の放送に加担せざるをえなくなつていきま

「玉音放送を命にかえても」日本をいちばん長い日 外伝 著者 上田末生さんに聞く

81年前の夏、戦争降伏を国民に告げたのは、ラジオから流れた天皇の終戦の詔勅、いわゆる「玉音放送」でした。この放送をめぐる攻防の実像を、1人の放送人の人生とともにたどる『玉音放送を命にかえても 日本をいちばん長い日 外伝』（岩波書店）が話題です。著者の上田末生さんに聞きました。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

「戦争という一つの道しか選択肢がない中で、ジャーナリストとして何もできない。むしろ、国民に向けて嘘を放送するという、やってはならないことをやり続けたわけですよ」と上田さん。

編集部から

1面の取材で「お肉の情報館」（東京）を見学。家畜は食肉だけでなく、皮が革製品に、内臓が薬、飼料や肥料、研究に使われ役立っている。市場廃止ではなく、公的支援で充実こそ求めたい。（玲）



布絵の風鈴
長野・安曇野市 藤川圭子
豊科支部田沢班の小物づくり小組で作りました。部屋の中も涼しげです。



（☆風景、人物、動植物、9条グッズの写真をお寄せください。Eメールでも可）



入れて中火にかけ、香りが立ったら鶏ひき肉を加え炒める。肉の色が変わったらトウモロコシの実を加えまぜ、Bを加え汁気がほとんどなくなるまで炒め煮にする。最後にピーマンを加えてさっと炒めて火を止める。
④米が炊き上がったなら昆布とトウモロコシの芯を取り出し、③と粉山椒を加えて底からさっくりと混ぜて器に盛る。
■1人分373kcal、塩分1.3g

＜月1回＞
旬レシビ
トウモロコシのまぜご飯
管理栄養士・料理家 金丸絵里加